



東風

OPEN

教育目標

『明るく伸びる子』

○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子
○じょうぶな子

【めざす子ども像】

豊かな心で自ら学びたくましく生き抜く子

令和元年11月29日発行 第10号



保護者・地域の皆さんに見守られて

岩内東小学校長 齊藤 信之

天候がひどくなる前に帰宅させようと決断した集団下校では、下校時刻の繰り上げにご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。

防寒具にすっぽりと身を包んで登校してくる寒い朝にも、子どもたちの元気な挨拶は変わりません。「おはようございます!」の子どもたちの大きな声と笑顔に、これから始まる新たな一日への期待と意欲をひしひしと感じています。きっと、お家の玄関を出る際にも「行ってらっしゃい!」の明るい声で、前向きな気持ちを植え付けていただいていることと有り難く思っています。

新年度のスタートから8カ月が過ぎましたが、このところ、子どもたちの背がずいぶんと伸びたなあと感じています。体が育って器が大きくなったということは、その中身もまた、大きく豊かに育っているということです。昨日と今日との違いには、なかなか気付きにくいものですが、8カ月前との違いは明らかです。「きみたちはしっかりと自分の足で成長の階段を上っている。もっともっと自信をもっていいよ。」そんな思いがあふれてきます。

また、今日までの間に、子どもたちや学校に対し、いろいろな声をお寄せいただきました。

「いつも子どもたちを気にかけて、支援していただき、ありがとうございます。」

「先生方のおかげで毎日楽しく学校に行っています。」

「こまめにお便りを出してくださり、とても感謝しています。」

「いろいろと子どもの相談にのっていただき、ありがとうございます。」など、「元気」とさらなる「やる気」をいただいた声。

「公共マナーを守れず、施設の使い方が良くないです。」

「自転車の乗り方をはじめ、交通ルールを守れていない子がいます。」

「髪の毛を染めるなど、学校風紀の乱れが気になります。」など、子どもたちの様子をよく見て、心配していただいた声。

この他、運動会や学芸会後のアンケートにも、たくさんの声をお寄せいただいています。多くの方々が、学校や子どもたちに関心を寄せ、共によりよい学校を作り上げ、子どもたちを伸ばしていこうと温かいまなざしを向けていただいていることを実感しています。間もなく、次年度の学校づくりへつなげるための保護者アンケートをお願いする予定です。是非とも全てのご家庭からご意見やご要望をお聞きしたいと思います。お忙しいとは存じますが、ご協力をよろしく願いいたします。

降雪期を迎え、登下校にいつそうの注意が必要となりました。ご承知の通り、本校の校門は信号機のある十字路と大変近い場所にあります。「少しでも歩く距離を短く…」との親心はわかりますが、交差点直近での駐停車は、他の交通の妨げになるばかりでなく大変危険です。すべての方の安全・安心のために、子どもを乗り降りさせる際には、駐停車する場所へ配慮いただきますようお願いいたします。